

LINEギフト、新たにeGift Platformの提供を開始 eギフトの発行・販売・消し込みまでLINEギフトで可能に

2021.01.29 EC関連サービス

前年比250%成長のLINEギフト上でのeギフト普及を加速！

“オンライン・オフラインのあらゆるものが、LINEでプレゼントできる”ニューノーマルを目指す

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が提供する、「LINE」を通じて友だちにギフトを贈ることができるサービス「LINEギフト <http://gift-blog.line.me/ja/>」において、本日1月29日（金）よりeGift Platformの提供を開始いたしますので、お知らせいたします。

eGift Platform 提供開始

eギフトの発行・販売・消し込みまでLINEギフトで可能に



発行



販売



店舗で消し込み

■2020年の年間総流通額は前年比250%！急成長する「LINEギフト」

「LINEギフト」は、「LINE」のトークを通じて友だちとギフトを贈り合うことができるコミュニケーションサービスです。住所を知らなくても直接会えなくても、LINE上で簡単にギフトを贈ることができるため、ちょっとしたお礼を言いたい時やシーズナルイベント、大切なライフイベントなど様々なシーンでご利用いただいています。贈れるギフトは手軽なコンビニの商品から本格的なギフト商品まで、シーンに合わせた、もらって嬉しい多様なラインナップを揃えています。また、コロナ禍において“気軽に会う”ことが難しくなってしまった昨今、「LINEギフト」は、“会えないけれど気持ちを伝えたい”というユーザーの気持ちを実現するサービスとして支持され、2020年の年間総流通額は前年比250%と急成長しています。

■LINEギフトの人気商品は、実店舗で提供する商品やサービスをデジタルギフト券として販売する「eギフト」

LINEギフトにおける人気商品が「eギフト」と呼ばれるデジタルギフト券です。eギフトは店舗の商品やサービスをデジタルギフト券として販売・提供することができ、ユーザーはeギフトを発行するブランド・企業の店舗で商品やサービスを受け取ることができます。

デジタルギフト券は利用する店舗などの要望に応じて、バーコード、二次元コード、電子スタンプ用チケット、クーポンコードなど、様々な形で表示することができ、有効期限の設定や、利用日時・場所などのトラッキングが可能です。

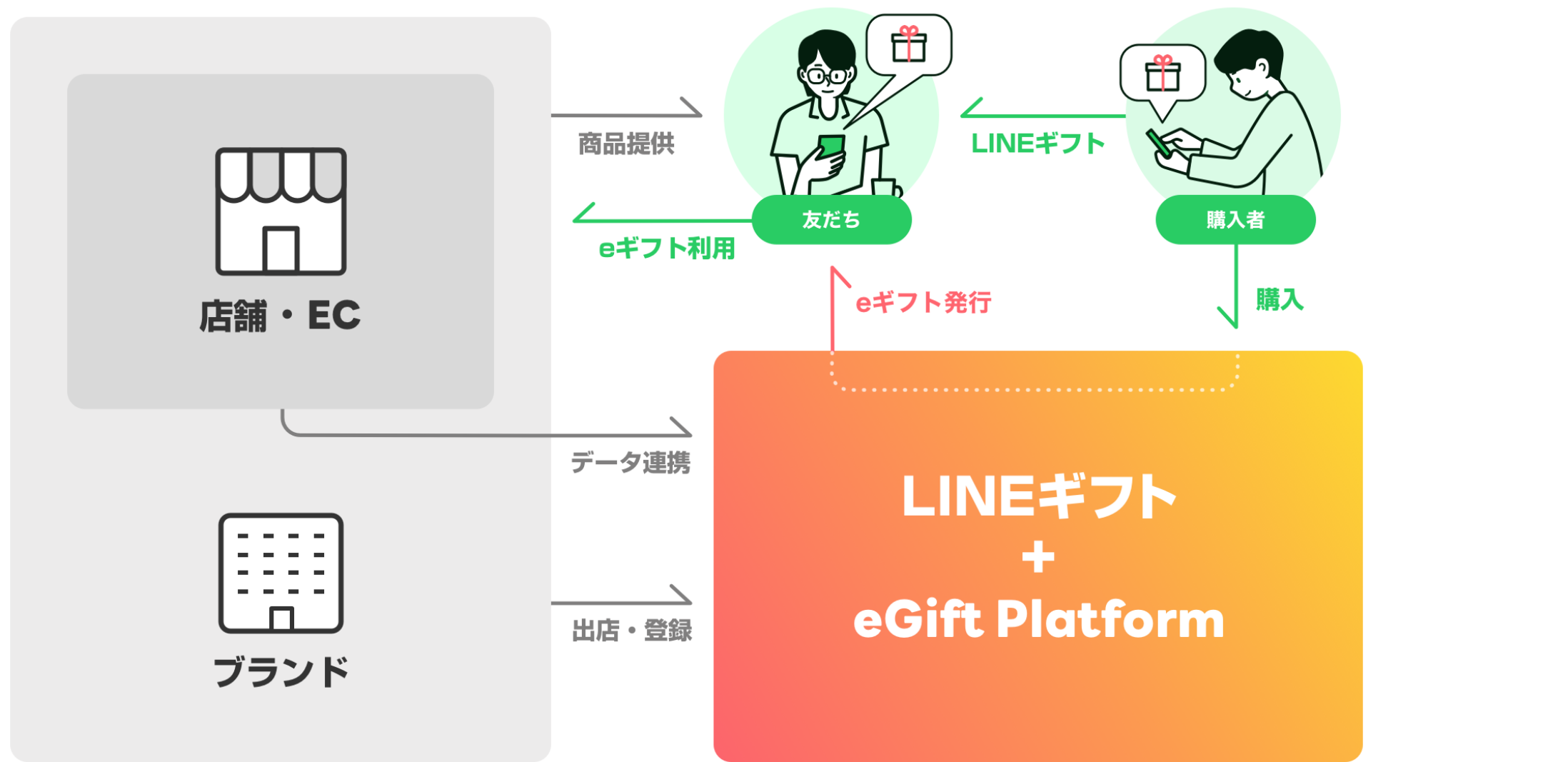
eギフトは商品やサービスをデジタル化して店舗で提供するため、送料などのコストが課題となりオンラインで販売することが難しかった低単価の商品やサービスも提供することができます。

■LINEギフト上で一気通貫したeギフトの販売が可能になるeGift Platformの提供を開始

LINEは、急成長するLINEギフトと共に、月間利用者数8,600万人*のLINEユーザーへのeギフト普及を加速させることを目的とし、新たにeGift Platformの提供を開始いたします。

*2020年9月末時点

これまでLINEギフトでeギフトの販売を行うためには、eギフトの発行・管理システムを自社で構築、もしくは他社のASPなどを導入し、LINEギフトとシステム連携をしていただくことが必要でした。LINEのeGift Platformは、LINE上でのeギフトの発行から販売、店舗での消し込み、データ管理までを、LINEギフトで一気通貫して行うことを可能にします。



今後もLINEのeGift Platformは、LINEプラットフォームならびにLINEギフトと密接に連携した機能を開発・提供予定です。「オンライン・オフラインのあらゆるものが、LINEでプレゼントできる」ニューノーマルを目指して、コミュニケーションインフラとして多様な活用の可能性を広げてまいります。

本サービスは、今回のリリースを皮切りとし、LINEのeGift Platform導入のオープンな募集に向け、順次リリースを行ってまいります。